GRIスタンダード内容索引

利用に関する声明	ヤマシンフィルタ株式会社およびグループ会社は、GRIスタンダードを参照し、2024年4月1日から2025年3月31日までの期間について、 本GRI 内容索引に記載した情報を報告します。一部の情報については上記期間以外も含んでいます。
利用したGRI 1	GRI1：基礎 2021

GRI 2: 一般開示事項2021

番号	開示項目	サステナビリティレポート2025掲載場所	頁数	その他掲載場所	頁数
1. 組織と報告実務					
2-1	組織の詳細	・会社概要	42	—	—
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	・会社概要	42	・有価証券報告書2025年3月期＞関係会社の状況	11
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	・編集方針	2	—	—
2-4	情報の修正・訂正記述	・廃棄物削減への取り組み＞廃棄物排出量 ・労働安全衛生＞労働災害状況	20 32	—	—
2-5	外部保証	・独立第三者の保証報告書	41	—	—
2. 活動と労働者					
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	・会社概要＞セグメント別売上構成比	43	・有価証券報告書2025年3月期＞事業の内容	6-10
2-7	従業員	・非財務ハイライト ・人的資本＞ダイバーシティ＆インクルージョンに関するデータ	5 30	—	—
2-8	従業員以外の労働者	—	—	—	—
3. ガバナンス					
2-9	ガバナンス構造と構成	・環境マネジメント＞環境管理体制 ・コーポレート・ガバナンス	13 36-37	・有価証券報告書2025年3月期＞コーポレート・ガバナンスの状況等	39-41
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	・コーポレート・ガバナンス	36-37	・有価証券報告書2025年3月期＞コーポレート・ガバナンスの状況等＞指名委員会、報酬委員会	40
2-11	最高ガバナンス機関の議長	・コーポレート・ガバナンス＞2024年度 取締役会・各委員会の開催回数と出席率	37	・有価証券報告書2025年3月期＞コーポレート・ガバナンスの状況等＞会社の機関の内容	40
2-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	・コーポレート・ガバナンス	36	—	—
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	—	—	—	—
2-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	・ヤマシンフィルタグループのマテリアリティ＞マテリアリティ特定	11	—	—
2-15	利益相反	—	—	・有価証券報告書2025年3月期＞役員の状況＞社外役員の状況	51
2-16	重大な懸念事項の伝達	—	—	—	—
2-17	最高ガバナンス機関の集合的知見	・コンプライアンス＞研修と社内浸透	38	—	—
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	・コーポレート・ガバナンス＞取締役会の実効性評価	37	—	—
2-19	報酬方針	・コーポレート・ガバナンス＞透明性を高める指名委員会・報酬委員会	37	—	—
2-20	報酬の決定プロセス	・コーポレート・ガバナンス＞透明性を高める指名委員会・報酬委員会	37	—	—
2-21	年間報酬総額の比率	—	—	—	—
4. 戦略、方針、実務慣行					
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	・TOP MESSAGE	6-9	—	—
2-23	方針声明	・サステナビリティマネジメント＞サステナビリティ方針 ・環境マネジメント＞環境方針 ・研究開発＞研究開発に対する方針 ・品質＞品質に対する方針 ・労働安全衛生＞労働安全衛生方針 ・人権の尊重＞人権方針 ・コンプライアンス＞コンプライアンス基本方針	10 13 22 25 32 34 38	—	—
2-24	方針声明の実践	・サステナビリティマネジメント ・環境マネジメント ・研究開発 ・品質 ・労働安全衛生 ・人権の尊重 ・コンプライアンス	10 13 22 25 32 34 38	—	—
2-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	・サプライチェーンマネジメント＞サプライヤーの評価 ・コンプライアンス＞内部通報制度 ・リスクマネジメント	26 38 39	—	—

2-26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	—	—	—	—
2-27	法規制遵守	・コンプライアンス＞腐敗防止への取り組み	38	—	—
2-28	会員資格を持つ団体	—	—	—	—
5. ステークホルダー・エンゲージメント					
2-29	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	—	—	—	—
2-30	労働協約	・労働安全衛生＞労使協定	33	—	—

GRI 3: マテリアルな項目2021

番号	開示項目	サステナビリティレポート掲載場所	頁数	その他掲載場所	頁数
2. マテリアルな項目に関する開示事項					
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	・ヤマシンフィルタグループのマテリアリティ>マテリアリティ特定	11	—	—
3-2	マテリアルな項目のリスト	・ヤマシンフィルタグループのマテリアリティ>マテリアリティおよび中長期目標	12	—	—
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	・環境マネジメント ・気候変動 ・気候変動＞製品を通じた貢献 ・環境負荷低減 ・研究開発 ・人的資本 ・労働安全衛生 ・人権の尊重 ・コーポレート・ガバナンス ・コンプライアンス ・社外からの評価	13-14 15-17 18 19-21 22-23 28-31 32-33 34 36-37 38 40	—	—

GRI 200: 経済

番号	開示項目	サステナビリティレポート掲載場所	頁数	その他掲載場所	頁数
GRI 201: 経済パフォーマンス2016					
201-1	創出、分配した直接的経済価値	・財務ハイライト（連結）	4	・有価証券報告書2025年3月期＞企業の概況＞（1）連結経営指標等	2
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	・気候変動＞TCFD提言への対応	16-17	—	—
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	・人的資本＞資産形成の支援	31	—	—
201-4	政府から受けた資金援助	—	—	・有価証券報告書2025年3月期＞連結キャッシュ・フロー計算書＞退職給付関係	84
GRI 202: 地域経済でのプレゼンス2016					
202-1	地域最低賃金に対する標準的新入社員給与の比率（男女別）	—	—	—	—
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	・人的資本＞人材の多様化	29	—	—
GRI 203: 間接的な経済的インパクト2016					
203-1	インフラ投資および支援サービス	・コミュニティへの投資	35	—	—
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	・コミュニティへの投資	35	—	—
GRI 204: 調達慣行2016					
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	・サプライチェーンマネジメント	26	—	—
GRI 205: 腐敗防止2016					
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	・コンプライアンス＞腐敗防止への取り組み	38	—	—
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	—	—	—	—
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	—	—	—	—
GRI 206: 反競争的行為2016					
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	・コンプライアンス＞コンプライアンス基本方針	38	—	—
GRI 207: 税金2019					
207-1	税務へのアプローチ	—	—	—	—
207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスクマネジメント	・コーポレート・ガバナンス＞経営を支える体制	36	—	—
207-3	税務に関連するステークホルダー・エンゲージメントおよび懸念への対処	—	—	—	—
207-4	国別の報告	—	—	—	—

GRI 300: 環境

番号	開示項目	サステナビリティレポート掲載場所	頁数	その他掲載場所	頁数
GRI 301: 原材料2016					
301-1	使用原材料の重量または体積	・環境マネジメント＞マテリアルバランス ・廃棄物削減への取り組み	14 20	—	—
301-2	使用したリサイクル材料	・環境負荷低減への取り組み＞廃棄物削減への取り組み	20	—	—
301-3	再生利用された製品と梱包材	—	—	—	—
GRI 302: エネルギー2016					
302-1	組織内のエネルギー消費量	・気候変動＞取り組みと実績	17	—	—
302-2	組織外のエネルギー消費量	—	—	—	—
302-3	エネルギー原単位	—	—	—	—
302-4	エネルギー消費量の削減	・気候変動＞取り組みと実績	17	—	—
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	—	—	—	—
GRI 303: 水と廃水2018					
303-1	共有資源としての水との相互作用	・環境負荷低減＞水資源への取り組み	19	—	—
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	・環境負荷低減＞水資源への取り組み	19	—	—

303-3	取水	・環境負荷低減＞水資源への取り組み	19	—	—
303-4	排水	・環境負荷低減＞水資源への取り組み	19	—	—
303-5	水消費	・環境マネジメント＞マテリアルバランス	14	—	—
GRI 304: 生物多様性2016					
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業拠点	・環境負荷低減への取り組み＞生物多様性保全への取り組み	21	—	—
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	—	—	—	—
304-3	生息地の保護・復元	—	—	—	—
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—	—	—	—
GRI 305: 大気への排出2016					
305-1	直接的なGHG排出（スコープ1）	・環境マネジメント＞マテリアルバランス ・気候変動＞Scope1, 2排出量	14 17	—	—
305-2	間接的なGHG排出（スコープ2）	・環境マネジメント＞マテリアルバランス ・気候変動＞Scope1, 2排出量	14 17	—	—
305-3	その他の間接的なGHG排出（スコープ3）	・気候変動＞Scope3排出量	18	—	—
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	・気候変動＞Scope1, 2排出量	17	—	—
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	・気候変動＞GHG排出量（Scope1,2,3）削減目標	15	—	—
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	—	—	—	—
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	—	—	—	—
GRI 306: 廃棄物2020					
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	・環境負荷低減への取り組み＞廃棄物削減への取り組み	20	—	—
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	—	—	—	—
306-3	発生した廃棄物	・環境マネジメント＞マテリアルバランス ・環境負荷低減への取り組み＞廃棄物削減への取り組み	14 20	—	—
306-4	処分されなかった廃棄物	—	—	—	—
306-5	処分された廃棄物	・環境マネジメント＞マテリアルバランス ・環境負荷低減への取り組み＞廃棄物削減への取り組み	14 20	—	—
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント2016					
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—	—	—	—
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	・サプライチェーンマネジメント＞サプライヤーの評価	26	—	—

GRI 400: 社会

番号	開示項目	サステナビリティレポート掲載場所	頁数	その他掲載場所	頁数
GRI 401: 雇用2016					
401-1	従業員の新規雇用と離職	—	—	—	—
401-2	フルタイム従業員には支給され、有期雇用の従業員やパートタイム従業員には支給されない手当	—	—	—	—
401-3	育児休暇	・人的資本＞ダイバーシティ＆インクルージョンに関するデータ	30	—	—
GRI 402: 労使関係2016					
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	—	—	—	—
GRI 403: 労働安全衛生2018					
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	・労働安全衛生	32	—	—
403-2	危険性（ハザード）の特定、リスク評価、事故調査	・労働安全衛生	32	—	—
403-3	労働衛生サービス	・労働安全衛生	32	—	—
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	・労働安全衛生	32	—	—
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	・労働安全衛生＞労働安全衛生に関する教育・研修	33	—	—
403-6	労働者の健康増進	・労働安全衛生＞世界三大感染症への対策	33	—	—
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と軽減	・労働安全衛生＞労働災害防止の取り組み	33	—	—
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	・労働安全衛生	32	—	—
403-9	労働関連の傷害	・労働安全衛生	32	—	—
403-10	労働関連の疾病・体調不良	—	—	—	—
GRI 404: 研修と教育2016					
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	・人的資本＞人材育成	28	—	—
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	・人的資本＞人材育成	28	—	—
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	・人的資本＞公正な人事評価と処遇	29	—	—
GRI 405: ダイバーシティと機会均等2016					
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	・人的資本＞ダイバーシティ＆インクルージョンに関するデータ	30	—	—
405-2	基本給と報酬の男女比	・人的資本＞ダイバーシティ＆インクルージョンに関するデータ	30	・有価証券報告書2025年3月期＞従業員の状況＞多様性に関する状況	12
GRI 406: 非差別2016					
406-1	差別事例と実施した是正措置	・人権の尊重＞ハラスメント調査とその対応	34	—	—
GRI 407: 結社の自由と団体交渉2016					
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—	—	—

GRI 408: 児童労働2016					
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	—	—
GRI 409: 強制労働2016					
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	—	—
GRI 410: 保安慣行2016					
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	・サプライチェーンマネジメント＞調達担当者への教育	26	—	—
GRI 411: 先住民族の権利2016					
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—	—	—
GRI 413: 地域コミュニティ2016					
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	・コミュニティへの投資	35	—	—
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在化しているもの、潜在的なもの）を及ぼす事業所	—	—	—	—
GRI 414: サプライヤーの社会面のアセスメント2016					
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	—	—	—	—
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	・サプライチェーンマネジメント＞サプライヤーの評価	26	—	—
GRI 415: 公共政策2016					
415-1	政治献金	—	—	—	—
GRI 416: 顧客の安全衛生2016					
416-1	製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	—	—	—	—
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	—	—	—	—
GRI 417: マーケティングとラベリング2016					
417-1	製品・サービスの情報とラベリングに関する要求事項	—	—	—	—
417-2	製品・サービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—	—	—
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—	—	—	—
GRI 418: 顧客プライバシー2016					
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	・リスクマネジメント＞情報セキュリティ	39	—	—